

臨床研究に関する情報公開

1. 研究の対象

1970年以降に、精巣腫瘍(胚細胞腫瘍)に対して手術を行った患者。手術時に転移がなかったと判断される患者さんを対象とします。

2. 研究目的

本邦における希少疾患である精巣腫瘍患者の大規模レジストリを作成し、治療の実際、予後、経過観察の方法を把握することで、適切な治療方法、経過観察方法を明らかにする。さらに今後の詳細な検討を要する内容も明らかにし、そのコホート研究の基盤とする。

3. 研究に用いる試料・情報の種類

腫瘍組織型、血液画像検査結果、転移臓器名、合併症、治療歴、治療内容、等。
本研究では個人を特定しうる情報として患者さんの生年月日も登録致します。

4. 外部への試料・情報の提供

代表研究機関へのデータの提供は、匿名化された状態で行います。

5. お問い合わせ先

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。
ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出下さい。

また、試料・情報が当該研究に用いられることについて患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象としませんので、下記の連絡先までお申出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先:

大阪大学大学院 医学系研究科 器官制御外科学講座(泌尿器科学)

植村 元秀 (講師)

住所:大阪府吹田市山田丘2-2 電話番号:06-6879-3531

研究責任者

大阪大学大学院 医学系研究科 器官制御外科学講座(泌尿器科学)

野々村 祝夫 (教授)